

平成 25 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	A事業所のみを有する特定事業者
II 類	B事業所を有する特定事業者（III類の事業者を除く）
III類	C事業所を有する特定事業者
IV類	任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	AGS株式会社
所在地	埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25
事業者番号	0057
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	3,432 kL/年
大規模小売店舗面積 (単独で1,500KL未満で延床面積 10,000m ² 以上の事業所)	m ²
産業分類名 (中分類)	情報サービス業
分類番号 (中分類)	39
事業活動の概要 (事業内容、従業員数、 資本金等)	事業内容 : 情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売 従業員数 : 476名 延べ床面積 : 10,877.81m ²
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)	

(3) 県内に設置している事業所

※書ききれない場合は別添としてください。

事業所番号	事業所名	前年度の原油換算 エネルギー使用量(kL)
1500 kL未満の事業所の合算 (A事業所)		
005700		674
単独で1500kL以上の事業所 (B事業所・C事業所)		
005701	本社（さくら浦和ビル）	2,758
合計		3,432

(4) 公表方法

☒	インターネット利用による公表	アドレス	http://www.ags.co.jp/csr/environment/index.html
☒	事業所での備え置き (複数可 書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	本社（さくら浦和ビル）
		所在地 1	埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-11
		閲覧可能 時間 1	平日 8:40~17:20
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
		閲覧可能 時間 2	
☐	その他		

(5) 公表の担当部署

名称 (複数可)	連絡先		
	電話番号	FAX番号	E-mailアドレス※
1 総務部	048-825-6067	048-825-6219	ags-ga.mg@ags.co.jp
2			
3			

※ 担当者個人のメールアドレスは記入しないこと。

(6) (IV類（任意事業者）のみ記入) 県による公表の可否

県による報告書の公表を希望

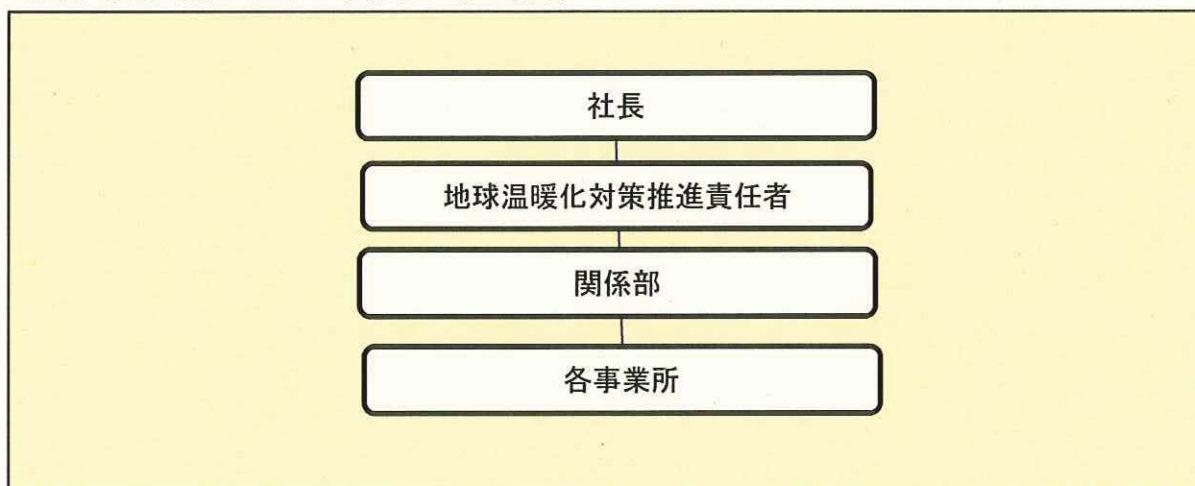
2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

AGSグループは、「ITで夢のある社会づくり」を使命とする企業理念のもとに、環境保全と事業活動の調和を図り、持続的発展が可能な社会の実現に貢献します。

企業理念に基づき、次の環境マネジメント活動を実施する。

1. すべての事業活動において、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減を推進する。
2. AGSグループが提供するソリューションや各種商品・サービスを通じて、お客様の環境への負荷軽減に貢献する。
3. 基本方針を達成するため、環境目的・目標を設定し、AGSグループ全社員をあげて環境マネジメントを推進する。

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO₂換算（t-CO₂）

	22年度 (2010年度)	23年度 (2011年度)	24年度 (2012年度)	25年度 (2013年度)	26年度 (2014年度)
エネルギー起源CO ₂	4,787	4,672	5,352		
その他ガス					
温室効果ガスの合計	4,787	4,672	5,352		

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

平成 25 年度

事業者番号 0057 事業所番号 005700

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代 表 事 業 所 名	本社(AGSビル)				前 お 事 業 所 数	3
代 表 事 業 所 所 在 地	市区町村	埼玉県さいたま市浦和区				
	字・地番	針ヶ谷4丁目3番25号				
原油換算エネルギー 使 用 量 (kL)	年度	22年度(2010)	23年度(2011)	24年度(2012)	25年度(2013)	26年度(2014)
	使用量	161	176	674		
産業分類名(中分類)	情報サービス業					
分類番号(中分類)	39					
事 業 活 動 の 概 要	事業内容 従業員数等	事業内容 :情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売 従業員数 :356名				
	延床面積	10583.7				m ²
商 標 又 は 商 号						

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

計画期間	22年度	～	26年度
目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	1. 情報サービス業の事業所 平成24年度を基準として平成26年度までに原単位を毎年1%を改善する。 2. ソフトウェア開発業の事業所 平成21年度の排出量原単位を基準として、平成26年度までに原単位5%改善する	
	その他ガス		

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	本社(AGSビル)	埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25
2	国保会館	埼玉県さいたま市中央区大字下落合1704
3	浦和SC	埼玉県さいたま市南区沼影1-13-1ナリア・テラス3階
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算(t-CO₂)

			計 画 期 間					
		21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)	
エネルギー起源CO ₂		目標		113	240	1,329	1,610	1,856
		実績	127	242	268	1,034		
その他ガス	非エネルギー起源CO ₂	目標						
		実績	0	0	0	0		
	メ タ ン	目標						
		実績	0	0	0	0		
	一 酸 化 二 窒 素	目標						
		実績	0	0	0	0		
	ハイドロフルオロカーボン	目標						
		実績	0	0	0	0		
	パーフルオロカーボン	目標						
		実績	0	0	0	0		
	六 ふ っ 化 い お う	目標						
		実績	0	0	0	0		
温 室 効 果 ガ ス の 合 計		目標		113	240	1,329	1,610	1,856
		実績	127	242	268	1,034		

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO₂)CO₂換算(t-CO₂/指標)

			計 画 期 間					
			21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位			目標					
			実績					
活動規模の指標	●	生産量 (単位)	t/年					
	○	出荷額 (単位)	百万円/年					
	○	従業員数 (単位)	人					
	○	床面積 (単位)	m ²					
	○	()						

4 燃料等使用量及び温室効果ガス排出量

別紙1-1、1-2号

5 温室効果ガス排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

別紙2号

6 温室効果ガスの過年度における推移

別紙3号

7 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

別紙4号

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算(t-CO₂)

			計 画 期 間					
			21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
エネルギー起源CO ₂	目標							
	実績				75	868		
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	目標					9.2812	2.7145	2.6873
	実績				9.3750	2.7420		
活動規模の指標	☐ 生産量 (単位)	t/年						
	☐ 出荷額 (単位)	百万円/年						
	☐ 従業員数 (単位)	人						
	☐ 床面積 (単位)	m ²						
	☒ CVCFの CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年			8.00	316.55		

4 燃料等使用量及び温室効果ガス排出量

別紙1-1、1-2号

5 温室効果ガス排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

別紙2号

6 温室効果ガスの過年度における推移

別紙3号

7 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

別紙4号

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算(t-CO₂)

			計 画 期 間					
			21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
エネルギー起源CO ₂	目標							
	実績		127	242	193	166		
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	目標					0.0718	0.1258	0.1271
	実績		0.1338	0.0910	0.0725	0.0624		
活動規模の指標	☐ 生産量 (単位)	t/年						
	☐ 出荷額 (単位)	百万円/年						
	☐ 従業員数 (単位)	人						
	☒ 床面積 (単位)	m ²	951.99	2,660.91	2,660.91	2,660.91	2,660.91	2,660.91
	☐							

4 燃料等使用量及び温室効果ガス排出量

別紙1-1、1-2号

5 温室効果ガス排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

別紙2号

6 温室効果ガスの過年度における推移

別紙3号

7 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

別紙4号

別紙2号 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

A事業所
本社(AGSビル)

No	対策の区分			対策内容	実施時期	備考
	区分番号	区分名称				
		大区分	中区分			
1	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	デスクトップPCをノートPCへ切替	平成23年～平成25年	順次実施
2	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	省エネルギータイプの照明器具(LED等)の導入	平成23年～	順次実施
3	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	サマータイムの実施	平成23年～	
4	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	ビジネスカジュアルの推進(ボロシャツ、チノパン着用可能)	平成23年～	
5	170300	負荷平準化	17_新エネルギー	太陽光発電設備を適正に運用している	平成24年度	
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

事業所番号	005700
-------	--------

A事業所

別紙3号 温室効果ガスの過年度における推移

(1) 温室効果ガス排出量の推移

本社(AGSビル)

CO₂換算(t-CO₂)

		14年度 (2002)	15年度 (2003)	16年度 (2004)	17年度 (2005)	18年度 (2006)	19年度 (2007)	20年度 (2008)	21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
基準年度														
燃料等使用量の原油換算量(kL)						89	93	93	85	161	176	674		
エネルギー起源 CO ₂						134	139	140	127	242	268	1,034		
その他 ガス	非エネルギー起源 CO ₂										0	0		
	メタン										0	0		
	一酸化二窒素										0	0		
	ハイドロフルオロカーボン										0	0		
	パーフルオロカーボン										0	0		
	六ふっ化いおう										0	0		
合計		0	0	0	0	134	139	140	127	242	268	1,034		

(2) 温室効果ガス排出量原単位(エネルギー起源CO₂)

CO₂換算(t-CO₂/指標)

			14年度 (2002)	15年度 (2003)	16年度 (2004)	17年度 (2005)	18年度 (2006)	19年度 (2007)	20年度 (2008)	21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
基準年度										○			○		
エネルギー起源 CO ₂ 排出量原単位															
活動 規模 の 指標	●	生産量 (単位)	t/年							0	0	0	0	0	0
	○	出荷額 (単位)	t/年							0	0	0	0	0	0
	○	従業員数 (単位)	人							0	0	0	0	0	0
	○	床面積 (単位)	m ²							0	0	0	0	0	0
	○	()								0	0	0	0	0	0

別紙4号 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

(※希望者のみ記載)

A事業所
本社(AGSビル)

自由記述欄

1. 原単位について

弊社は、情報サービス業とソフトウェア開発業と事業所毎に事業が異なることから、省エネ法に準じ、事業活動毎にCO2の排出原単位を算出し、A事業所の原単位削減率としている。

平成24年2月に稼働を開始した情報サービス業の新事業所においても、前年度の実績が短期間あるが、原単位ごとの目標は達成している。

情報サービス業とソフトウェア開発業の各々の計画期間のCO2排出量については、シートA事業所(2)を参照願います。

2. AGSグループの平成24年度の環境分野への取組は以下のとおりである。

(1) 地域環境活動

① 自然環境活動(植林活動)

昨年度に引き続き「埼玉県森林づくり協定」に基づき、「AGS四季彩の森」に苗木の350本の植林活動を推進。

また、埼玉県が平成22年度より創設した「埼玉県森林CO2吸収量認証制度」により、埼玉県森林CO2吸収量認証を取得しています。

② エコキャップ運動への参加

ペットボトルの回収を行い、近隣の小中学校への寄付を行う運動へ参加。

(2) 環境管理活動

① LED街路灯の寄付

地域の町内会へLED街路灯を寄贈し、地域全体での省エネルギー運動を促進

3. その他

(1) サマータイム、定時退社日の推進

平成 25 年度

事業者番号 0057 事業所番号 005701

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	B 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL以上の事業所 (種別Cの事業所を除く)
B	

(2) 事業所及び事業内容

事業所名	本社(さくら浦和)					
事業所所在地	市区町村	埼玉県さいたま市浦和区				
	字・地番	針ヶ谷4-2-11				
当該事業所を含む事業所の名称	さくら浦和ビル					
原油換算エネルギー使用量 (kL)	21年度(2009)	22年度(2010)	23年度(2011)	24年度(2012)	25年度(2013)	26年度(2014)
	2,814	2,901	2,810	2,758		
産業分類名(中分類)	情報サービス業					
分類番号(中分類)	39					
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	事業内容 : 情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売 従業員数 : 476名				
	延床面積	10,877.80				m ²

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

計画期間	22 年度 ~ 26 年度
目標	エネルギー起源CO ₂ (必須) 平成21年度の排出量原単位を基準として、平成26年度までに原単位5%改善する。
	その他ガス

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算(t-CO₂)

				計 画 期 間					
			21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)	
エネルギー起源CO ₂		目標		4,511	4,640	4,720	4,710	4,700	
		実績	4,420	4,545	4,404	4,318			
その他ガス	非エネルギー起源CO ₂	目標							
		実績	0	0	0	0			
	メ タ ン	目標							
		実績	0	0	0	0			
	一 酸 化 二 窒 素	目標							
		実績	0	0	0	0			
	ハイドロフルオロカーボン	目標							
		実績	0	0	0	0			
	パーフルオロカーボン	目標							
		実績	0	0	0	0			
	六 ふ っ 化 い お う	目標							
		実績	0	0	0	0			
	温 室 効 果 ガ ス の 合 計		目標		4,511	4,640	4,720	4,710	4,700
			実績	4,420	4,545	4,404	4,318		

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO₂)CO₂換算(t-CO₂/指標)

			計 画 期 間					
			21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	目標			1.9647	1.8500	1.8000	1.7900	1.7800
	実績		2.1645	1.9226	1.7873	1.5898		
活動規模の指標	生産量 (単位)	t/年						
	出荷額 (単位)	百万円/年						
	従業員数 (単位)	人						
	床面積 (単位)	m ²						
	CVCF排出量 (単位)	t-CO ₂	2042	2364	2464	2716		

4 燃料等使用量及び温室効果ガス排出量

別紙1-1、1-2号

5 温室効果ガス排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

別紙2号

6 温室効果ガスの過年度における推移

別紙3号

7 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

別紙4号

8 目標達成に係る措置(その他ガス排出量の削減及び排出量取引を含む。)の計画及び実施状況

別紙5号

別紙2号 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

本社(さくら浦和)

No	対策の区分		対策内容	実施時期	備考
	区分番号	区分名称			
		大区分	中区分		
1	180200	その他	18.その他	CPU運用見直しによる削減	平成22年
2	180200	その他	18.その他	社内サーバの統合	平成22年
3	180200	その他	18.その他	執務室集約化に伴う不要スペースの排除	平成22年
4	180200	その他	18.その他	大型プリンターの運用見直しによる削減	平成22年
5	180200	その他	18.その他	デスクトップPCをノートPCへ切替	平成22年 順次実施
6	120200	熱源設備・熱搬送設備	12.冷凍機の効率管理	既設ターボ冷凍機2台を高効率機に更新	平成23年、平成24年 オーナーの対策
7	120100	熱源設備・熱搬送設備	12.燃焼設備の管理	蒸気供給先を見直し、ボイラを小型高効率機に更新	平成23年 オーナーの対策
8	140100	給湯設備、給排水設備、冷凍冷蔵設備、厨房設備	14.給湯設備の管理	蒸気を使用した中央給湯方式から、電気を利用した個別給湯方式に変更	平成22年 オーナーの対策
9	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15.照明設備の運用管理	省エネルギータイプの照明器具(LED等)の導入	平成23年～
10	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15.事務用機器等の管理	複合機の共有化推進、老朽化機器の更改、待機電力の削減	平成23年・平成24年
11	130100	空調設備・換気設備	13.空調和の運転管理	電算室外調機運転方法の変更(夏季夜間時間帯のみの運転、または、完全停止)	平成23年・平成24年 オーナーの対策
12	120200	熱源設備・熱搬送設備	12.冷凍機の効率管理	ターボ冷凍機設定温度の変更(夏季)	平成23年・平成24年 オーナーの対策
13					
14					
15					

別紙3号 温室効果ガスの過年度における推移

(1) 温室効果ガス排出量の推移

事業所番号

005701

B事業所

本社(さくら浦和)

CO₂換算(t-CO₂)

		14年度 (2002)	15年度 (2003)	16年度 (2004)	17年度 (2005)	18年度 (2006)	19年度 (2007)	20年度 (2008)	21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
基 準 年 度														
燃料等使用量の原油換算量(kL)		0	0	0	0	2,545	2,611	2,632	2,814	2,901	2,810	2,758		
エ ネ ル ギ ー 起 源 CO ₂		0	0	0	0	4,023	4,115	4,143	4,420	4,545	4,404	4,318		
そ の 他 ガ ス	非エネルギー起源CO ₂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	メ タ ン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	一 酸 化 二 窒 素	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	ハイドロフルオロカーボン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	パーフルオロカーボン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	六 ふ っ 化 い お う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合 計		0	0	0	0	4,023	4,115	4,143	4,420	4,545	4,404	4,318		

(2) 温室効果ガス排出量原単位(エネルギー起源CO₂)CO₂換算(t-CO₂/指標)

			14年度 (2002)	15年度 (2003)	16年度 (2004)	17年度 (2005)	18年度 (2006)	19年度 (2007)	20年度 (2008)	21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
基 準 年 度										○					
エ ネ ル ギ ー 起 源 CO ₂ 排出量原単位							3.9172	3.2023	2.4129	2.1645	1.9226	1.7873	1.5898		
活 動 規 模 の 指 標	○	生産量 (単位)	t/年							0	0	0	0	0	0
	●	出荷額 (単位)	百万円/年							0	0	0	0	0	0
		従業員数 (単位)	人							0	0	0	0	0	0
		床面積 (単位)	m ²							0	0	0	0	0	0
		CVCF排出量 (単位)	t-CO ₂				1027	1285	1717	2042	2364	2464	2716	0	0

(※希望者のみ記載)

本社(さくら浦和)

自由記述欄

1. AGSグループの平成24年度の環境分野への取組は以下のとおりである。

(1) 地域環境活動

① 自然環境活動(植林活動)

昨年度に引き続き「埼玉県森林づくり協定」に基づき、「AGS四季彩の森」に苗木の350本の植林活動を推進。

また、埼玉県が平成22年度より創設した「埼玉県森林CO2吸収量認証制度」により、埼玉県森林CO2吸収量認証を取得しています。

(2) 環境管理活動

① 省エネルギータイプの照明器具への切替

省エネを推進の一環として事務室の照明器具600本分をLED照明へ切替を実施。並行して照度測定を行い明るすぎる場所からの間引きを実施しました。